

施策名：産地を牽引する担い手の確保・育成

事業名	担当課・室名	ページ
農林水産業保険普及推進事業	団体指導・金融課	1 / 7
地域育成型就農システム支援事業	新規就業・経営体支援課	1 / 7
農業担い手確保・育成対策事業	新規就業・経営体支援課	1 / 7
農業次世代人材投資事業	新規就業・経営体支援課	2 / 7
農業経営体法人化推進事業	新規就業・経営体支援課	2 / 7
企業等農業参入推進事業	新規就業・経営体支援課	2 / 7
新規就農者負担軽減対策事業	新規就業・経営体支援課	3 / 7
参入企業経営強化推進事業	新規就業・経営体支援課	3 / 7
次世代農山漁村女性リーダー育成事業	新規就業・経営体支援課	3 / 7
魅力ある農業実践教育推進事業	新規就業・経営体支援課	4 / 7
援農従事者研修体制整備事業	新規就業・経営体支援課	4 / 7
獣医師確保対策事業	畜産振興課	4 / 7
肉用牛新規参入促進特別対策事業	畜産技術室	5 / 7
林業労働安全向上対策事業	林務管理課	5 / 7
林業新規参入者総合支援事業	林務管理課	5 / 7
乾しいたけ新規参入者支援事業	林産振興室	6 / 7

事業名	担当課・室名	ページ
漁業担い手総合対策事業	水産振興課	6 / 7
U I J ターン就農者拡大対策事業	新規就業・経営体支援課	6 / 7
農福連携推進事業	新規就業・経営体支援課	7 / 7
女性就農者確保対策事業	新規就業・経営体支援課	7 / 7
援農従事者スキル向上緊急支援事業	新規就業・経営体支援課	7 / 7

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-（3）】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
1	農林水産業保険普及推進事業 （H30～R2） 団体指導・金融課 農林水産業者の経営安定化を図るため、農業共済組合等と連携して、公的保険制度である農業保険（農業経営収入保険・農業共済）制度や漁業共済（漁獲共済）制度への加入促進に取り組む。	①農業保険（農業経営収入保険・農業共済）や漁獲共済への加入推進活動費の補助 1,304	収入保険説明会開催数 [回]	目標値	50	150		農業経営収入保険加入者数 [人]	目標値	1,200	1,700		D		
				実績値	59	29			実績値	976	1,219				
				達成率	118.0%	19.3%			達成率	81.3%	71.7%				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
			決算	1,423	1,440		実績値				新型コロナウイルスの影響により説明会等が中止となったため、感染防止対策を講じたうえで、農業共済組合の顧客を中心に5,374名に個別訪問を実施した。その結果、加入者は243名の増加となったが、達成率は71.7%で目標値を下回った。 県協議会が取り組む収入保険加入の促進活動に国が支援を始めたため本事業は終了するが、引き続き協議会メンバーとして関係機関と連携し、掛金が低いタイプの周知など、収入保険制度の浸透を図り加入者の増加に取り組む。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
2	地域育成型就農システム支援事業 （H25～R5） 新規就業・経営体支援課 戦略品目等の担い手を地域自ら確保・育成するため、市町村などが開設する就農学校やファーマーズスクールの設置・運営費に対し助成する。	①ファーマーズスクールの運営に対する市町等への補助 4,580 ②就農学校の整備・研修に対する市町等への補助 2,134	ファーマーズスクールの設置支援 [市町]	目標値	11	11	11	県内で就農した就農学校・ファーマーズスクール修了者数 [人]	目標値	30	40	40	A			
				実績値	13	12	—		実績値	42	47	—				
				達成率	118.2%	109.1%	—		達成率	140.0%	117.5%	—				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	就農学校の設置支援	目標値	2	2	2	事業の成果・今後の方針				
			決算	6,810	6,950	12,004	実績値	2	2	—	新規就農希望者を対象とした県内外の就農相談会や、オンライン相談等により、新規就農者を290人確保した。また、就農学校等の指導者や担当者を対象に、指導能力向上研修を開催した。 引き続き、関係機関と連携し、新規就農希望者のニーズを反映した研修を実施し、就農学校等への誘導強化を図っていく。					

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
3	農業担い手確保・育成対策事業 （H20～R3） 新規就業・経営体支援課 農業の持続的な発展のため、研修事業や資金確保等の各種支援を実施し、新規就農者を確保する。	①大分県農業大学校における就農準備研修 7,140 ②大分県農業農村振興公社における新規就農相談活動等に係る支援 4,280 ③新規就農者に対する就農支援資金の償還助成や研修費貸付等の融資対策 874	就農相談員による就農相談件数 [件]	目標値	193	193	193	新規就農者数 [人]	目標値	255	268	274	A			
				実績値	150	128	—		実績値	257	290	—				
				達成率	77.7%	66.3%	—		達成率	100.8%	108.2%	—				
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	就農準備研修のうち現地研修の参加回数	目標値	7	7	7	事業の成果・今後の方針				
			決算	27,032	12,294	12,061	実績値	17	5	—	新型コロナウイルスの影響により、首都圏での就農相談員の相談活動や農業大学校就農準備研修のうち現地研修等の活動が制限されたものの、オンラインを活用したPR活動や相談活動等、事態に即した対応を行ったことで新規就農者数の目標を達成できた。 今後も、新規就農者数のさらなる増加を図るため、就農相談体制や就農準備研修の充実に努める。					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-（3）】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
4	農業次世代人材投資事業 （H26～）新規就業・経営体支援課 就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修段階及び就農初期段階の経営が不安定な50歳未満の青年就農者に対して、農業次世代人材投資資金等を交付する。	①50歳未満の独立・自営就農者に対する資金の給付 364,816 ②50歳未満の就農予定者のうち、県が認める研修機関で研修を受ける者に対する資金の給付 160,125 ③50歳未満の親元就農者に対する資金の給付 26,750	経営開始型交付者数	目標値	259	259	259	50歳未満の新規自営就農者数 [人]	目標値	128	133	133	B
				実績値	254	271	—		実績値	143	129	—	
			[人]	達成率	98.1%	104.6%	—		達成率	111.7%	97.0%	—	
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	準備型交付者数	目標値	111	111	111	事業の成果・今後の方針	
予算	493,457	569,724	777,607		実績値	97	81	—	県独自の親元就農給付金等により、新規自営就農者153人のうち50歳未満の新規自営就農者は129人(84%)となった。引き続き、担い手確保専任職員や関係機関と連携し、就農相談者に対する就農学校等への誘導を強化する。親元就農給付金については、就農相談会での情報発信等により事業活用を推進し、親元就農への誘因を強化する。				
決算	474,934	496,710	—		[人]	達成率	87.4%	73.0%	—				
				親元就農給付者数	目標値	53	53	53					
					実績値	50	42	—					
					[人]	達成率	94.3%	79.2%	—				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
5	農業経営体法人化推進事業 （H28～R3）新規就業・経営体支援課 地域を牽引する優れた経営感覚を持った担い手を確保・育成するため、意欲ある経営者に対し経営研修や個別課題解決のための専門家派遣の実施、法人設立時に要する経費を助成する。	①法人化に取り組む生産者に対する専門家派遣などの個別経営支援等 4,705 ②意欲ある経営者を対象にした、おおいた農業経営塾の開催 3,600	重点指導農業者の新規登録数	目標値	50	50	50	おおいた農業経営塾卒業生(令和元年度からの累計) [累計：人]	目標値	18	36	54	A
				実績値	60	39	—		実績値	19	36	—	
			[経営体]	達成率	120.0%	78.0%	—		達成率	105.6%	100.0%	—	
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	法人設立時費用助成の活用経営体数	目標値	20	20		事業の成果・今後の方針	
予算	13,430	8,305	12,839		実績値	13	9		コロナ禍においてもFacebookによる動画配信研修、Zoomを活用した対面型集合研修、感染症対策を講じた集合研修を開催することで受講生の農業経営計画ビジョンの作成を行い、令和2年度は17名がおおいた農業経営塾を卒業した。コロナ禍の影響に伴い、経営拡大等に取り組む経営体が減少したことから、活動指標については目標値を下回った。今後は、認定農業者リスト等を活用し、経営発展等を旨とする経営体の育成を行う。				
決算	11,103	7,831	—		[経営体]	達成率	65.0%	45.0%					
					目標値								
					実績値								
					達成率								

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
6	企業等農業参入推進事業 （H20～R3）新規就業・経営体支援課 力強い経営体の確保・育成の一環として、県内外企業の農業分野への誘致を迅速かつ効果的に行うため、情報発信や参入企業に対する総合支援を行う。	①遊休施設活用及び機械整備助成による参入企業の支援 30,194 ②セミナーの開催による企業誘致推進等 4,056	面談企業数	目標値	500	500	500	農業参入企業件数 [社]	目標値	20	20	20	A
				実績値	515	503	—		実績値	22	20	—	
			[社]	達成率	103.0%	100.6%	—		達成率	110.0%	100.0%	—	
			区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度		目標値				事業の成果・今後の方針	
予算	20,159	34,250	47,243		実績値				オンラインを活用し遠隔地の企業との面談機会を確保するとともに、汎用機械導入や基盤整備などの支援策により農業参入を促した結果、参入企業件数の目標を達成することができた。参入元の業種別では、農業関連産業や建設業の参入件数が安定している。引き続き、機械等の導入支援を行うとともに、振興局等関係機関と連携し、セミナー開催等を通じ企業への面談機会を確保することで農業への企業参入を促進する。				
決算	19,175	32,630	—		達成率								
					目標値								
					実績値								
					達成率								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
7	新規就農者負担軽減対策事業 （R2～）新規就業・経営体支援課 新規就農者の確保・育成を加速するため、就農初期の負担軽減及びセーフティネットの構築に取り組む。	①収入補てん制度の設立 30,000 ②就農時に必要な常用設備の整備補助 8,000 ③移住就農者の産前産後における農作業のサポート支援 1,650	県外からの就農学校・ファーマーズスクール入校者 [人]	目標値		20	22	県外からの新規就農者数 [人]	目標値		66	70	A			
				実績値		17	—		実績値		80	—				
				達成率		85.0%	—		達成率		121.2%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算		39,650	39,650	実績値				県内市町への制度説明会の開催や、県のホームページやチラシ等での広報を効果的に行った結果、43経営体が常用設備の整備補助を活用した。また、就農初期の負担軽減を図るため、収入補てんの資金造成を行った。 引き続き、各市町と協力し、県内外の就農相談会やホームページ等で県独自の取組を広くアピールし、県外からの新規就農者の確保を図る。				
決算		36,207	—	達成率												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
8	参入企業経営強化推進事業 （H26～R3）新規就業・経営体支援課 販売額1億円以上の農業経営体育成のため、農業参入企業の中から重点指導企業を選定し、農業経営等に係る専門家の派遣やプロジェクトチームによる支援を行うとともに、参入企業の人材育成に向けた研修会を実施する。	①参入企業の課題解決を図る研修会等の実施 1,255 ②重点指導企業への技術指導や専門家による課題解決支援 812	人材育成研修会開催回数 [回] プロジェクトチームの設置企業数 [社]	目標値	1	1	1	年間販売額1億円以上の参入企業増加数 [社]	目標値	2	2	2	A			
				実績値	1	1	—		実績値	2	—					
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	100.0%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算	2,067	2,067	2,067	実績値	20	20	—	専門カウンセラーによる指導や有効な農業資材の検討等のフォローアップにより参入企業の経営が安定し、販売額1億円達成企業数が前年度から2社増加したことで、雇用の増加及び農地の活用に貢献した。 引き続き、技術指導や人材育成研修会等フォローアップを実施し、参入企業の経営安定化を図る。				
決算	1,136	1,129	—	達成率												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価			
9	次世代農山漁村女性リーダー育成事業 （H27～R3）新規就業・経営体支援課 農山漁村女性が経営の中で能力を発揮し、経営の強化・発展や農山漁村の活性化を図るとともに、次世代のリーダーを育成するため、女性農業者を対象とした経営者としての資質向上を支援する経営講座等を実施する。	①女性農業者の経営者としての資質向上の支援 1,844 ②農山漁村女性の食を通じた地域活性化活動の支援 1,333	大分県女性農業経営士養成講座の実施回数 [回] 地域活性化食イベント実施支援の件数 [件]	目標値	5	5	5	女性農業経営士認定者数 [人]	目標値	11	12	13	A			
				実績値	5	5	—		実績値	16	—					
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	145.5%	141.7%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				事業の成果・今後の方針				
				予算	5,140	3,177	2,859	実績値	18	18		女性農業者を対象とした経営講座を実施し、17名の女性農業経営士を認定した。また、これまでの認定者に対するフォローアップ交流会等により、経営発展に向けた支援を行った。 食を通じた地域活性化の支援については、イベント支援により地域活性化の活動につながるなど一定の成果が出たため終了する。 今後は、女性の経営参画意欲向上のための講座や、要望が高い専門家派遣事業の充実を図り、次世代リーダーを育成する。				
決算	3,185	2,192	—	達成率												

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
10	魅力ある農業実践教育推進事業 (H29～R3) 新規就業・経営体支援課 農業大学校において、農業法人等のニーズに対応した実践的な農業教育の確立に向け、ドローン研修体制の構築等ICT技術を活用した実践教育を実施する。また、農業系高校生の就農意欲向上を図るため、くじゅうアグリ創生塾と連携し研修を実施する。	①ドローンの導入やGAP取組強化による次世代農業の実践教育充実・強化 ②先進農家視察や先端技術を活用した研修の実施による高校生の就農意欲喚起及び学生の就農等支援	農業大学校におけるドローン講座実施回数	目標値		1	2	卒業生のうち就農・農業関連企業への就職・進学率 [%]	目標値	86.0	86.0	86.0	A		
				実績値		1	—		実績値	85.7	87.5	—			
			[回]	達成率		100.0%	—		達成率	99.7%	101.7%	—			
					農業大学校におけるGAP公開講座実施回数	目標値	7	7	7	事業の成果・今後の方針 農業大学校において、GAP講座等の実践教育を実施したことにより、学生の生産工程管理能力や経営感覚の習得が図られ、就農意欲の向上につながった。また、農業系高校と農業大学校の連携により、高校生に対して先進技術体験研修を実施し、就農意欲向上を図った。 今後は、新たに導入したドローンを活用した講座の充実や、農業法人等のニーズに応じた実践教育を引き続き実施することで、学生の就農意欲を喚起し、就農率向上を目指す。					
					高大連携による先進技術体験研修の実施回数	目標値	2	2	2						
						実績値	2	1	—						
			[回]	達成率	100.0%	50.0%									
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算	52,522	10,759	8,879											
	決算	27,602	8,869	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
11	援農従事者研修体制整備事業 (R2～R2) 新規就業・経営体支援課 他産業従事者等が援農・就農する際に必要となる研修等を実施する農業大学校に、研修用の農業用機械を導入する。	①教習用トラクターの導入	大型特殊免許（農耕者限定）講習会の実施	目標値		1		本事業による大型特殊免許合格者数 [人]	目標値		10		B		
				実績値		1			実績値		9				
			[回]	達成率		100.0%			達成率		90.0%				
						目標値				事業の成果・今後の方針 人手不足の経営体への援農が可能な人材を育成するため、農業大学校においてトラクター2台を導入し、援農・就農希望者に対し、大型特殊免許（農耕者限定）講習会を実施した。 今後も、講習会を継続的に実施することで、援農者、就農者の増加・育成を図っていく。					
						実績値									
						達成率									
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算		7,868												
	決算		7,867												

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価		
12	獣医師確保対策事業 (H24～) 畜産振興課 家畜伝染病の発生や国民の食の安全意識が高まる中、さらに重要な役割を担う県公務員獣医師等を安定的に確保するため、獣医師を志す学生に対し修学資金の枠の拡大や就職勧誘活動を実施する。	①獣医系学生に対する修学資金の貸与 ②獣医師系大学インターンシップ研修経費の支援	獣医系大学就職説明会への参加校数	目標値	15	15	15	新規修学資金貸与者数 [人]	目標値	2	2	2	A		
				実績値	14	—	—		実績値	7	5	—			
			[校]	達成率	93.3%	—	—		達成率	350.0%	250.0%	—			
					獣医師職員採用選考要領等を送付する大学数	目標値	17	17	17	事業の成果・今後の方針 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症により、全ての就職説明会が中止となったため、訪問を予定していた大学へ資料送付等を行い、学生に周知を図ることで、5名に修学資金を貸与することができた。 今後も、獣医師を志す学生に対し、積極的な情報発信を行っていくとともに、各大学の説明会の対応に柔軟に対応しながら、県公務員獣医師の確保に努める。					
					インターンシップ研修受入人数	目標値	6	6	6						
						実績値	6	1	—						
			[人]	達成率	100.0%	16.7%									
	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
	予算	19,209	22,326	24,497											
	決算	16,174	16,144	—											

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
13	肉用牛新規参入促進特別対策事業 (R2 ~ R2) 畜産技術室 繁殖経営への新規就業を促進するため、20頭規模以上の飼養計画を有する新規参入者が行う施設整備等を支援する。	①20頭以上の経営計画を有する新規就農者の施設・省力化機器整備に対する助成 10,527 ②新規参入者の畜産インターンシップへの支援 3,159	新規参入者への個別指導回数 [回]	目標値		12		就農後3年目に20頭規模以上を目指す新規参入者数 [人]	目標値		5		A
				実績値		15			実績値		5		
				達成率		125.0%			達成率		100.0%		
				目標値					事業の成果・今後の方針				
				実績値					令和2年度は2名が実際に施設整備を行い、繁殖雌牛を計14頭導入し経営を開始した。また、畜産インターンシップとして、令和3年度施設整備予定の3名に対し、先進農家の現地において、動線を考慮した牛舎配置、採食量を向上させるための工夫等の研修を行った。				
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値				令和3年度からは、引き続き独立就農による新たな担い手の確保を行うため、「肉用牛担い手総合対策事業」を実施する。					
予算		13,937		実績値									
決算		12,033		達成率									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
14	林業労働安全向上対策事業 (H30 ~ R5) 林務管理課 労働災害の防止や就業環境の改善を図るため、伐採・造林作業者を対象とした研修を開催するほか、林業従事者の就業環境の改善を図るために導入する装備の購入経費及び施設整備に要する経費に対し助成する。	①伐採・造林作業者を対象とした研修の開催、チェーンソーによる伐木作業等の特別教育の補講の実施 4,358 ②就業環境の改善を図る認定林業事業体への施設や空調服導入に対する助成 1,244	研修開催数 [回]	目標値	8	8	3	休業4日以上之死傷者数 [人]	目標値	48	48	48	A
				実績値	8	8	—		実績値	35	29	—	
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	127.1%	139.6%	—	
				目標値	10	10	10		事業の成果・今後の方針				
				実績値	6	17	—		伐採・造林作業者を対象とした研修の開催や造林作業者の労働環境の安全性を高める装備の購入経費を助成したことにより、労働災害の防止や就業環境の改善を進めることができた。林業の死傷事故の頻度は減少傾向にあり、引き続き市町村等と連携し、林業労働災害の防止及び就業環境の改善に努める。				
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達成率									
予算	4,006	5,602	3,057	目標値									
決算	3,977	5,434	—	実績値									

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価
15	林業新規参入者総合支援事業 (R1 ~) 林務管理課 林業経営等を担う人材を確保・育成するため、(公財)森林ネットおおいたが行う「おおいた林業アカデミー」や林業事業体が行うOJT研修の経費に対し助成するとともに、研修生に対し給付金を交付する。	①林業就業希望者に対する長期研修の実施及び給付金の給付 26,793 ②最先端のシミュレータなどを活用した生産性向上に資する研修の実施 8,425 ③広報活動に対する補助 1,270	アカデミー研修生の研修修了率 [%] 大都市圏ガイダンス参加回数 [回]	目標値	100.0	100.0	100.0	新規林業就業者数 [人]	目標値	105	110	110	B
				実績値	100.0	100.0	—		実績値	105	102	—	
				達成率	100.0%	100.0%	—		達成率	100.0%	92.7%	—	
				目標値	3	3	3		事業の成果・今後の方針				
				実績値	5	6	—		林業の基礎的な知識・技術を習得できる1年間の研修(林業アカデミー)を実施した結果、9名の研修生全員が県内で林業に就業した。新規林業就業者数については、上半期にコロナ禍での木材価格の下落により求人意欲が低下したため、目標値の92.7%の達成率となった。				
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	達成率				引き続き、森林ネットおおいた等と連携し、新規林業就業者の確保を図る。					
予算	33,825	37,591	44,243	目標値									
決算	33,771	36,138	—	実績値									

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価					
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度						
16	乾しいたけ新規参入者支援事業 (H30 ~ R6) 林産振興室 日本一の乾しいたけ生産技術の継承を図るため、しいたけ版ファーマーズスクールを設置し、研修生等に対し給付金を交付するとともに、生産施設の整備に要する経費に対し助成する。	①ほだ木の造成や生産施設の整備に対する補助 9,729 ②しいたけ版ファーマーズスクール研修生等に対する給付金の支給 3,750 ③しいたけ版ファーマーズスクールの設置に対する助成 225	ほだ木造成事業の実施者数 [人] 研修の受講者数 [人]	目標値	20	20	20	新規参入者数 [人]	目標値	30	30	30	A			
				実績値	25	28	—		実績値	28	31	—				
				達成率	125.0%	140.0%	—		達成率	93.3%	103.3%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	14	14	14	事業の成果・今後の方針				
				決算	11,559	13,775	—	実績値	7	9	—	しいたけ版ファーマーズスクールの設置支援や就業給付金制度の創設、生産施設整備に係る補助等を行った結果、目標とする新規参入者数を確保することができた。 引き続き、市町村等と連携し、技術習得や経営開始初期の施設整備等を支援するとともに、生産施設等整備事業の対象者経験年数等の要件を見直すことにより、乾しいたけ新規参入者の確保を図る。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価					
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度						
17	漁業担い手総合対策事業 (H27 ~) 水産振興課 漁業の担い手を確保・育成するため、就業希望者への情報発信を強化するとともに、漁業学校の研修生や新規就業者に対し給付金を交付する。	①青年就業給付金及び県独自の青年就業準備給付金の給付 3,250 ②中核的漁業者の育成や漁村活性化の取組に対する支援 2,231 ③就業希望者への情報発信の実施 484 ④小中学校体験漁業教室の開催 335	新規就業インターンシップ高校生数 [校] 中核的漁業者等による漁村活性化の取組数 [取組]	目標値	2	2	2	漁業担い手確保対策による新規就業者数 [人]	目標値	5	5	5	A			
				実績値	2	1	—		実績値	6	5	—				
				達成率	100.0%	50.0%	—		達成率	120.0%	100.0%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	2	2	2	事業の成果・今後の方針				
				決算	13,579	5,483	—	実績値	10	10	10	新型コロナウイルス感染症対策に伴う休校措置等により、インターンシップを実施しない高校や実施が二学期に遅れる高校があったため、参加した生徒（後に就業）は1名であったが、リモートでの相談会など就業希望者への情報発信を行った結果、漁業学校等の研修制度を利用した就業者を4名確保でき、目標を達成することができた。 さらに、漁業就業支援フェアにおいて、研修制度の希望者を複数名確保できており、今後の就業者増加につなげていく。				

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度			成果指標	達成度			評価					
				令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度						
18	UIJターン就農者拡大対策事業 (H28 ~ R4) 新規就業・経営体支援課 本県への移住就農を促進するため、就農相談会や就農研修等を実施する。	①都市圏・県内での就農相談会や農業体験研修の実施等 14,980 ②UIJターン情報発信強化対策 4,363 ③農林水産業体験ツアー 4,000	県内外での相談会の開催回数 [回] 移住希望者向け雑誌への掲載回数 [回]	目標値	46	46	46	県外からの新規就農者数 [人]	目標値	49	66	70	A			
				実績値	57	41	—		実績値	48	80	—				
				達成率	123.9%	89.1%	—		達成率	98.0%	121.2%	—				
				区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	目標値	4	4	4	事業の成果・今後の方針				
				決算	20,583	21,746	—	実績値	5	4	—	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部相談会の中止を余儀なくされたが、各種媒体での情報発信や、オンラインを活用した相談会、疑似体験ツアー等の実施などにより、就農者確保に精力的に取り組んだ結果、県外からの新規就農者数の目標を達成することができた。 令和3年度は、他県との競争が激化する中で、新規就農者確保に向け、SNS等を活用したプッシュ型情報発信の充実などの新たな取組を実施する。				

主要な施策の成果（事務事業評価）令和2年度実績【施策コード：Ⅱ-1-(3)】

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
19	農福連携推進事業 (R2 ~ R4) 新規就業・経営体支援課 農業分野における障がい者の活躍を促進し、農福連携に取り組む農業者を確保するため、農福連携支援アドバイザーの派遣等を行う。	①農福連携に初めて取り組む農家へのアドバイザー派遣等 460 ②農福連携の理解促進に向けた研修会の開催等 431	農福連携研修会開催数	目標値		1	1	農福連携新規取組農家数	目標値		10	10	B	
				実績値		1	—			実績値		9		—
				[回]	達成率		100.0%	—	[経営体]	達成率		90.0%	—	
				意見交換、情報共有会実施振興局数	目標値		6	6	事業の成果・今後の方針					
					実績値		5	—	リーフレットによる啓発や障がい者と作業を行う際の意識啓発研修を行うとともに、各振興局を中心に農協、市町村とも連携した結果、9名が当該事業を活用して新規に農福連携に取り組んだ。また、農福連携に取り組む際の課題を把握し、関係機関で共有した。					
				[局]	達成率		83.3%	—	今後も、農福連携に初めて取り組む農家にアドバイザー制度の活用を促し、農福連携への理解促進を図る。また、引き続き振興局を中心にマッチングを進めていく。					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
予算		1,240	1,515											
決算		653	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
20	女性就農者確保対策事業 (R1 ~ R3) 新規就業・経営体支援課 女性就農者を確保するため、県内各地で活躍する女性農業者の情報発信や就農に関心を持つ女性向けセミナー等を開催するとともに、女性が働きやすい環境づくりに取り組む経営体を支援する。	①女性が働きやすい就労環境を整備する経営体や研修機関への支援 36,278 ②農業に興味がある女性向けのセミナーの開催等 3,329 ③女性を雇用する農業法人向けのセミナーの開催等 1,164	就労環境整備を行った経営体数	目標値	28	23	26	女性新規就農者数	目標値	62	67	69	A	
				実績値	4	14	—			実績値	69	75		—
				[経営体]	達成率	14.3%	60.9%	—	[人]	達成率	111.3%	111.9%	—	
				女性就農セミナー・バスツアー実施回数	目標値	3	3	3	事業の成果・今後の方針					
					実績値	3	3	—	女性向け研修施設の整備及び研修生募集の支援を行ったほか、農業に関心を持つ女性を対象とした情報発信や、セミナー・バスツアーの開催、女性を雇用する法人に対してトイレ等の設置を支援したことにより、女性新規就農者は増加した。					
				[回]	達成率	100.0%	100.0%	—	引き続き、女性に向けた情報発信の強化や、女性を雇用する農業法人等における就労環境の改善を促進するとともに、女性向け研修施設の運営を支援し、女性新規就農者の確保を図る。					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
予算	8,227	40,771	17,603											
決算	5,164	38,199	—											

No.	事業名・事業概要・予算額	主な事業内容	活動指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	成果指標	達成度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	評価	
21	援農従事者スキル向上緊急支援事業 (R2 ~ R2) 新規就業・経営体支援課 新型コロナウイルス感染症の影響により就労機会を失った県民等を農業に誘導するため、農家等への援農を実施する事業者が行う新規従事者向けの研修等に要する経費に対し助成する。	①感染防止のための増車支援 7,320 ②農家等への援農を実施する事業者が行う新規従事者向けの研修等に要する経費に対する補助 4,850 ③研修用映像コンテンツ作成支援 2,100	新規援農従事者のスキル向上のための動画作品目数	目標値		8		援農従事者の新規登録者数	目標値		106		A	
				実績値		9				実績値		317		
				[品目]	達成率		112.5%		[人]	達成率		299.1%		
					目標値				事業の成果・今後の方針					
					実績値				新型コロナウイルス感染症の影響や、水産加工分野などの新たな作業場所の開拓により、事業実施主体である「菜果野アグリ」への新規登録者数が大幅に増加した。					
					達成率				また、研修費用支援により、援農時の技術が向上した状態で農家等の依頼者に対応することができた。さらに、スキル向上のために作成した農作業動画により、新たに農作業等を支援する援農従事者が、ほ場や作業場に行く前に作業確認ができるようになり、従事者の作業速度向上等が図られた。					
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度											
予算		14,270												
決算		14,269												